

# 加工範囲

## • タイプ



すべて、正確な稜線で切削回避

すべて、正確な面稜線で開始、終了

加工数による決定（加工パターンによって選択可能）

1または2点による加工制限

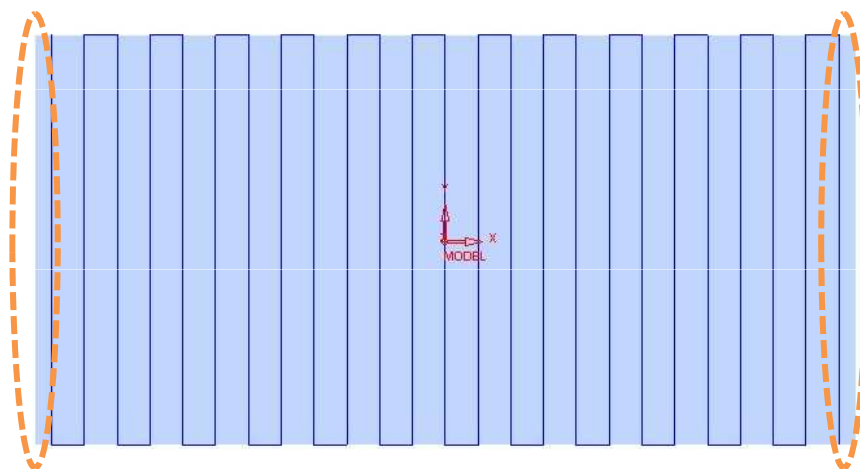
の4パターンを選んでください（必須）

# 加工範囲

- タイプ

## 「すべて、正確な稜線で切削回避」

加工の始まりと終わりのスライスが最大ステップの半分の数値で回避されます。（工具半径分ではありません）



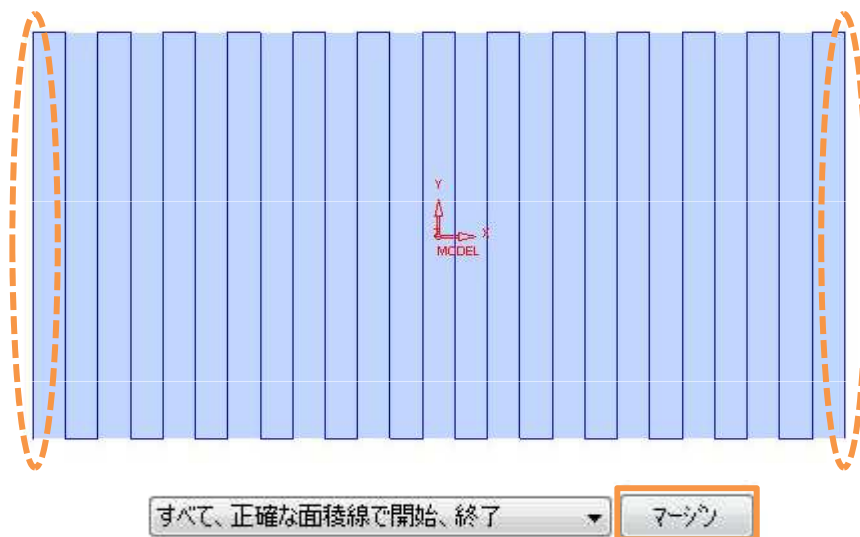
例) 最大ステップが1の場合、稜線から0.5回避し  
切削パスが作成されます。

# 加工範囲

- タイプ

「すべて、正確な面稜線で開始、終了」

スライスはドライブ面の稜線から開始、終了します。  
初期の設定でマージン内に「面稜線の不正確さを解決するためのマージン追加」に0.03mmが入っているため稜線内側に控えられます。

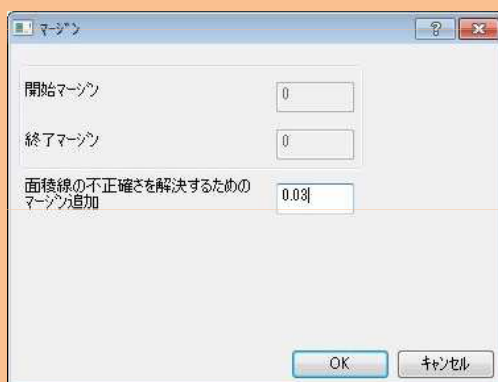


# 加工範囲

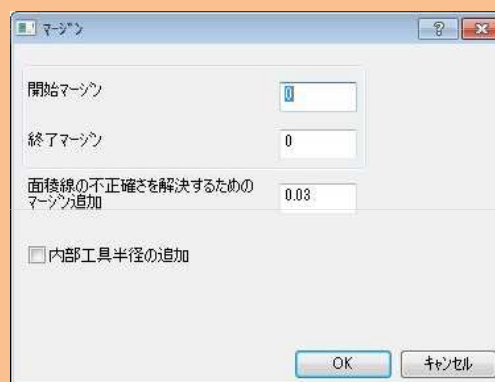
- マージン

すべて、正確な面稜線で開始、終了 マージン

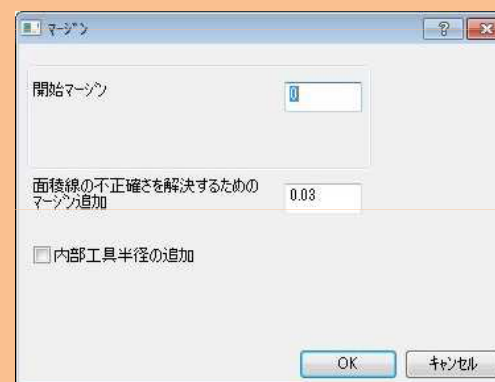
稜線からの距離を入力することが可能です。  
加工パターンによってマージンの設定できる内容は異なります。



＜平行切削＞



＜2 曲線間の変形＞  
＜2 面間の変形＞



＜複数曲線に平行＞  
＜面に平行＞

＜曲線沿い切削＞、＜曲線投影＞はマージン設定なし

# 加工範囲

- タイプ

## 「加工数による決定」

タイプ

加工数による決定

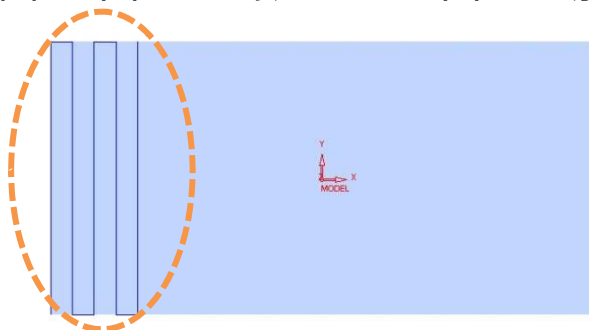
マージン

パス数

1

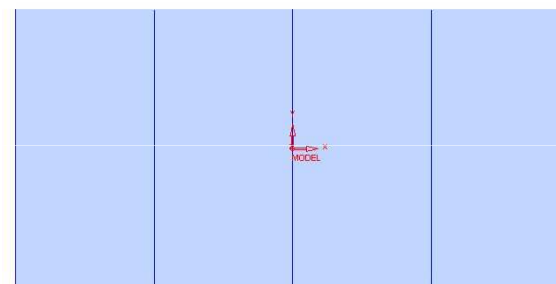
スライスはパス数によって作成されます。  
加工パターンによって結果が異なります。

＜面に平行・複数曲線に平行の場合＞



基準稜線から加工数分作成

＜ 2 曲線間の変形・ 2 面間の変形の場合＞



基準稜線が2本ある場合は  
パス数で等分される。  
(最大ステップは無視される)

# 加工範囲

- タイプ

## 「1または2点による加工制限」

スライスは2点間で開始、終了します。  
点の位置は数値もしくはモデル位置で入力できます。

